



ゆう
友

ゆう
湯

かもめ
鳴

荒浜地区まちづくり協議会 会報 第44号

荒浜が好き！

みんなで作る私たちの ふるさと

発行日	令和4年4月1日(金)
編集	荒浜地区まちづくり協議会
発行責任者	櫻井 幸次
住所	宮城県亶理郡亶理町荒浜字中野33 荒浜地区交流センター内(旧荒浜支所)
電話	0223-36-8189 FAX 0223-36-8190
E-mail	wa.tukuri.ara@iaa.itkeeper.ne.jp

鎮魂の祈りをこめて 東日本大震災 追悼献花

令和4年3月11日(金)



3月11日(金)、鳥の海公園鎮魂の杜に設置している慰霊碑の前で、荒浜地区まちづくり協議会の三部会合同事業として東日本大震災追悼供養を行いました。荒浜地区まちづくり協議会の櫻井会長、馬場理事、育成部会の高橋部会長を中心に朝早くから献花台の準備を整えました。訪れた方々は設置した献花台に花を手向け、震災で犠牲となった故人を悼み鎮魂の祈りを捧げました。地震発生時刻の午後2時46分には、犠牲者へ冥福を祈り黙とうを行いました。また亶理町長が訪問され、居合わせた人々へ声をかけられ、心のケアの支援をずっと持続していけるように取り組んで行きたい、といったお話を皆さんの前でされていました。

「天災は忘れた頃にやって来る」という言葉があるように、いつまでも当時の記憶を風化させることなく後世に伝えていきたいものですね。



フラワーアレンジメント教室(ものづくり講座) 令和3年12月28日(火)



荒浜地区交流センターにて、フラワーアレンジメント教室を開催しました。年末の慌ただしい時期にも関わらず、申込のありました17名全員に参加をいただきました。講師の先生のお手本や説明をもとに、受講生は高低差や角度を意識しながら丁寧にアレンジメントを楽しんでいました。松や千両といった花材を使い豪華なお正月アレンジメントが完成し、受講生からは「短い時間だったが、満足のいく仕上がりになって嬉しい」、「来年もまた挑戦してみたい」といった感想が聞かれました。



レイズドベッド 花植栽 令和4年2月7日(月)

育成部会の荒浜環境守り隊代表の永濱由紀子さんと、そのメンバーの木村レイ子さん、田中啓子さんが、2月7日(月)に荒浜地区交流センター正面玄関の左脇に設置してある嵩上げ花壇、通称「レイズドベッド」へ、傷んでいた冬の花苗を取り除き、新しい花の植替え作業を行いました。今回はランタンキュラスやプリムラ、コニファー等、春を感じる花を準備してもらい、人目を引く鮮やかな花壇へと整備して頂きました。感謝いたします。



コロナの影響により様々な事業が中止になり、先の見通しのたてにくい状況が続いています。令和4年度も、地域の皆さんと一緒に楽しめるまちづくりの事業を、結束力の強い部会員さん達が中心になって展開していきます。コロナの状況が落ちついたら、活気ある荒浜をみなさんの手で盛り立てていけるように事務局はこれからも応援していきます。

3月16日(水)の深夜に起きた大きな地震では激しい揺れが2度続けてありました。津波が来なくて本当に良かったです。こういう時こそあせらずに落ち着いて対応したいものです。

